

安心できる生活を目指して

参加
無料

在宅医療の可能性

～医療機器導入による支援の広がり～

10月29日(土) 13:00-16:00 受付12:30～

場所：伯耆しあわせの郷（鳥取県倉吉市小田458）

講演会「医療機器メーカーからみた在宅支援」

13:00-14:00 対象者／どなたでも参加可能 定員／100名

医療的ケアのある重症心身障害児（者）が安全に在宅生活を送るには、医療機器を保守点検する医療機器メーカーの活躍が必要です。

医療機器メーカーの立場から、地域連携の重要性についてお話いただきます。

講師／川原 紀臣（パシフィックメディコ株式会社）

経歴：医療ガスディーラーへ入社後、在宅医療事業部を設立。その後、在宅医療専門ディーラーへ転職し在宅人工呼吸療法を中心に地域の医療機関と訪問看護ステーションへ患者さんのサポート体制を啓蒙。同時に地域基幹病院の主要ドクターを中心とした地域医療拡充チーム結成を提案するなど地域医療拡充、安全で快適な在宅医療拡充を目指している。

グループワーク「成人期の在宅人工呼吸器導入～家族の思いにどう寄り添うか～」

14:15-16:00 対象者／医師、コメディカル、教員、保護者等 定員／30名

成人期に入り、集中治療室に入院するほどの急激な呼吸状態の悪化を反復し、その度に手術や在宅人工呼吸器の導入を検討した症例について、医療的な管理および家族の支援について多職種で議論します。

申込書 山陰小児在宅支援セミナー「在宅医療の可能性～医療機器導入による支援の広がり～」

氏名	ふりがな	勤務先	
		職種	
参加希望	☐ 講演会 ☐ グループワーク	連絡先	TEL
			Mail



鳥取大学医学部総務課学事係
〒683-8503 米子市西町86番地

TEL:0859-38-7035／FAX:0859-38-7029
E-mail: me-gakuji@ml.adm.tottori-u.ac.jp
HP: <http://www.med.tottori-u.ac.jp/jushoji/>

